

# 経営比較分析表（平成30年度決算）

岐阜県瑞浪市 瑞浪市駅北駐車場

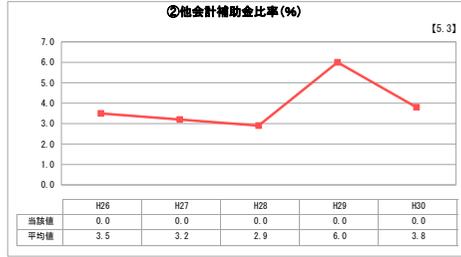
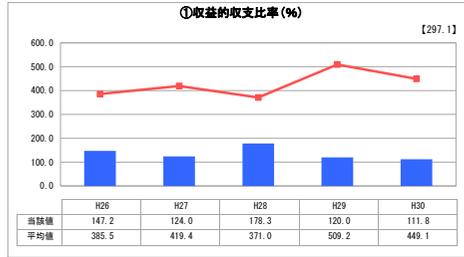
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種別	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	14	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積 (㎡)
駅	無	10,200
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
370	25	導入なし

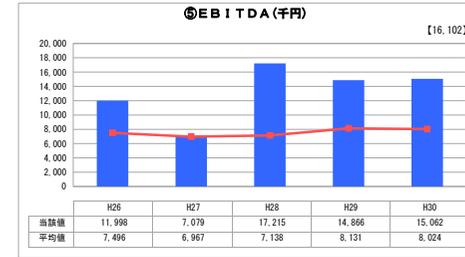
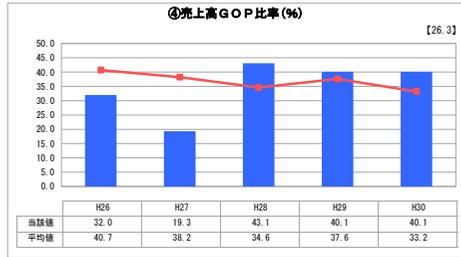
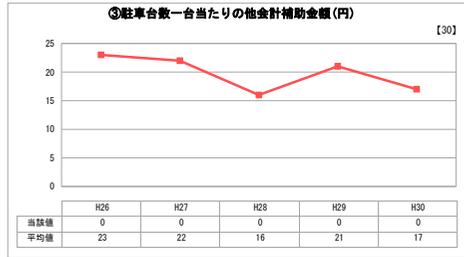
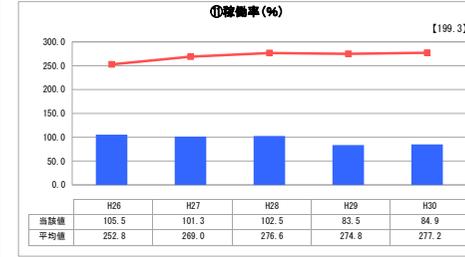
**グラフ凡例**

- 当該施設値 (当該値)
- 類似施設平均値 (平均値)
- 平成30年度全国平均

## 1. 収益等の状況



## 3. 利用の状況



## 2. 資産等の状況

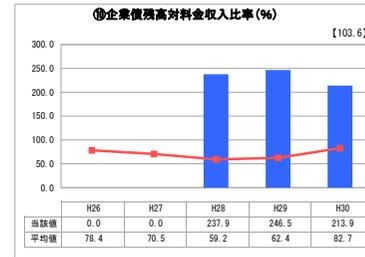


⑦敷地の地価(千円)

302,634

⑧設備投資見込額(千円)

24,500



## 分析欄

### 1. 収益等の状況について

『収益的収支比率』は、100%以上を維持してきましたが、平成29年度より、地方債の元金償還が始まったため、平成28、29年度より減少しています。  
『売上高GOP』並びに『EBITDA』については、平成27年度から平成28年度にかけて駐車場管理機器の経費を抑制したため、数値が改善しています。  
駐車場の維持管理に係る費用を抑制し、さらに効率的な運用を行うよう努めます。

### 2. 資産等の状況について

瑞浪駅周辺にて再開発が検討されており、駐車場の再整備も検討課題となります。  
駐車場管理機器の整備にも費用がかかるため、駐車場の集約についても検討していく必要があります。

### 3. 利用の状況について

平成26年度に駐車場の料金改定を行い、2か所の市営駐車場の料金体系が統一されました。そのため、浪花駐車場の利用者が増加しており、駅北駐車場の稼働率は減少しています。  
類似施設平均値と比較しても、その割合が低くなっており、利用者の増加につなげるが課題です。

### 全体概括

駅北駐車場は、平成27年度から平成29年度にかけて駐車場の拡張工事を行い、それに伴い、起債の借入を行いました。今後10年程度は起債の償還が発生するため、より効率的な運営を行う必要があります。  
身体障がい者等に配慮した設備とするなど、駐車場利用者にとって利用しやすい設備を提供するとともに、今後はさらに利用者が増加するよう、サービスの提供に努めます。

# 経営比較分析表（平成30年度決算）

岐阜県瑞浪市 瑞浪市浪花駐車場

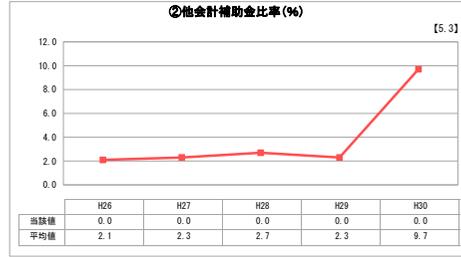
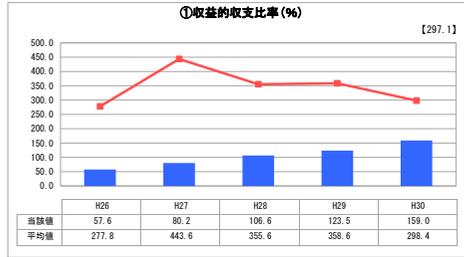
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B2	非設置
自己資本構成比率(%)	種別	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	広場式	36	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
公共施設	無	1,672
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
46	25	導入なし

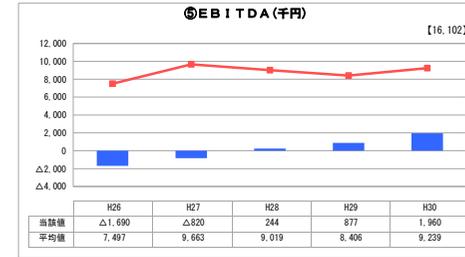
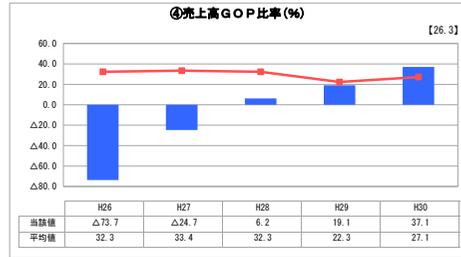
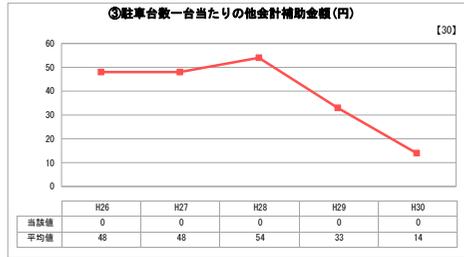
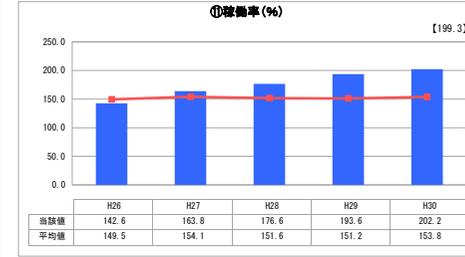
**グラフ凡例**

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 平成30年度全国平均

## 1. 収益等の状況



## 3. 利用の状況



## 分析欄

### 1. 収益等の状況について

平成26年度の料金改定以前は、駐車時間に対する駐車料金が他の市営駐車場（駅北駐車場）と比較すると高く、利用者が比較的少ない状態でしたが、料金改定以降、利用者数も増加し、『収益的収支比率』、『稼働率』ともに改善しています。  
『売上高GOP』及び『EBITDA』については、年々数値が改善されており、今後も一層の効率的な運用に努めます。

### 2. 資産等の状況について

駐車場管理設備等の再整備だけでなく、瑞浪駅周辺の再開発が検討される中で、市営駐車場の集約についても検討していく必要があります。

### 3. 利用の状況について

平成26年度の料金改定により、利用者がわかりやすく、利用しやすい料金体系となりました。  
平成26年度の料金改定以降は、稼働率は改善しており、類似施設平均値を超える値となりました。  
利用者の増加によって、『収益的収支比率』についても、平成28年度以降は100%を超える値となり、改善が図られました。

### 全体概括

『稼働率』は向上していますが、駐車場の維持管理に要する経費が依然として高い水準にあり、更なる経費の抑制が必要です。  
また、『稼働率』の水準が向上する一方で、『収益的収支比率』は、類似施設平均値と比較すると低い値であるため、経費の削減を図るなど、計画的かつ合理的な駐車場の運営に努めてまいります。

## 2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)

89,241

⑧設備投資見込額(千円)

10,000

